

ミツカン、BIOSIS Lab.、アニマル・ワン協力開発ブランド 愛犬の「こころとからだ」をケアする新ドッグフード「わんこのほんと」誕生

株式会社 Mizkan（本社：愛知県半田市、代表取締役社長兼 CEO：榎 亮次、以下ミツカン）は、家族の一員であるワンちゃんの“こころとからだ”を毎日のごはんからおいしくケアする、新たなドッグフードブランド「わんこのほんと」を、2026 年 10 月 5 日（月）より展開します。「ワンちゃんにとって本当に良いものを届けたい」という共通の想いのもと、藤田医科大学発の腸活啓発ベンチャー 株式会社 BIOSIS Lab. や、原材料や製法にこだわり安心安全な国産ドッグフードをつくるアニマル・ワン（ベストアメニティ株式会社）とともに、業界の垣根を超えて協力して開発した新しいブランドです。Amazon「わんこのほんと」ブランド公式ストアにて、犬用総合栄養食であるドライフード「わんこのほんと 小型犬・成犬期用」（2026 年 10 月 5 日（月）発売）と、トッピング商品「わんこのほんと だし香るあんかけ 牛だし／鶏だし仕立て」（2026 年 10 月 21 日（水）発売）の 2 品を発売します。

新ブランド開発の背景

これまでミツカングループは、食卓を支える調味料を中心に、お鍋料理や手巻き寿司といった家族の団らんを生むご提案を続けて参りました。

一方で、現在の日本では、犬猫の飼育頭数が 15 歳未満の子供の数を上回っており、多くのご家庭で当たり前のように「家族の一員」としてペットがともに生活をしています。（2025 年の犬・猫の飼育頭数は合計約 1567 万頭に対して、2026 年 4 月 1 日時点での、15 歳未満のこどもの数が 1329 万人）（※1）

家族の食卓に向き合ってきたミツカンとして、現在の「家族」のひとつの姿としてとらえ直し、おいしく、健康的な食品をつくるために培ってきた技術や考え方を、ワンちゃんのごはんにも活かすことで、「食の豊かさ」をワンちゃんやその家族である飼い主さんにお届けしたいと考え、新たにペットフードブランド「わんこのほんと」を立ち上げました。

※1 総務省統計局 人口推計 <https://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topi1481.html#a1-1>

ペットフード協会「令和 7 年（2025 年）全国犬猫飼育実態調査」

3 者協力開発について

「わんこのほんと」は、ワンちゃんの豊かな暮らしにおける、“毎日のごはん”の重要性に着目し、「ワンちゃんにとって本当に良いものを届けたい」という共通の想いのもと、異なる専門性を持つ 3 者がそれぞれの知見や技術を掛け合わせて開発したブランドです。

食品メーカーとして培ってきたミツカンの「おいしさ」の技術、BIOSIS Lab. の「健康」に関する研究知見、アニマル・ワンの「安心・安全」なペットフードづくりのノウハウを活かしています。

ミツカン | 食品メーカーならではの「おいしさと健康」のアプローチ

ミツカンは、毎日の食から、家族の一員であるワンちゃんの心身の健康維持を支える、「わんこのほんと」ブランドを着想し、人の食品開発で培ってきた香りに関する技術・知見を活かし、ワンちゃんにとってのおいしさづくりを追求しました。

BIOSIS Lab. | 腸内環境研究の知見

藤田医科大学発の腸活啓発ベンチャーBIOSIS Lab.は、犬を含むさまざまな動物の腸内環境の改善について研究しています。「わんこのほんと」では、ミツカンと共同研究を行い、ワンちゃん健康を腸内から支える商品開発にその知見を活かしています。

アニマル・ワン | 安心・安全を支えるドッグフード開発・製造の知見

アニマル・ワンは、国産原料を中心としたペットフードづくりに取り組み、厳しい品質管理のもと製品の製造を行っています。「わんこのほんと 小型犬・成犬期用」では、ミツカンと共同で独自のレシピ開発と、商品の製造に協力しました。

「わんこのほんと」とは

「わんこのほんと」は、「ワンちゃんにとって、本当に良いものって何だろう？」という問いに誠実に向き合い、動物行動学獣医師等の専門家と連携しながら、エビデンスに基づいた提案を行うブランドです。タグラインの「こころとからだに美味しいごはん」は、体だけでなく心の健康をケアしながら、おいしさも大切に「わんこのほんと」ならではの価値を表現しています。

毎日の食事は、ワンちゃんが生きることの真ん中にある。その考えにもとづいて、家族の一員であるワンちゃんの、のびのびと健やかな暮らしを支えるために、わんこのほんととは、「本当に良い」を届けていきます。

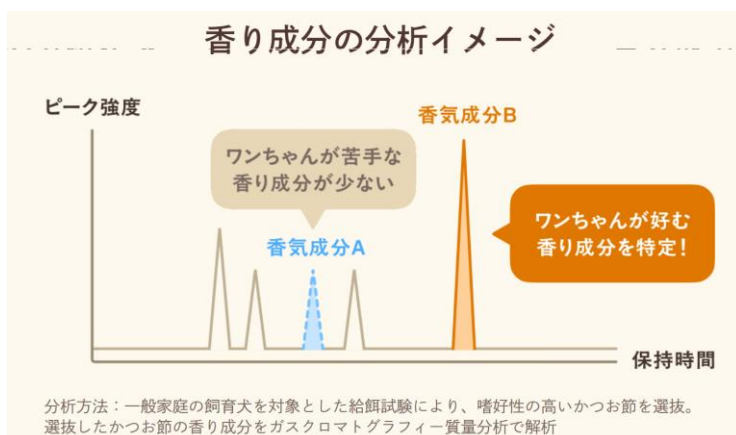
商品特徴:「おいしさ」「健康」「たのしさ」へのこだわり

① ワンちゃん目線の「おいしさ」

「わんこのほんと」は、犬の優れた嗅覚に着目し、ミツカンが食で培っただしの香りのノウハウと素材のよさを活かした製法で、ワンちゃんにとってのおいしさを追求しました。

味づくりの過程では、複数の異なる魚節（かつお節、まぐろ節など）を用いてワンちゃんへの嗜好性試験を行い、動物行動学獣医師とともに実際にワンちゃんがドライフードを食べる様子やしぐさを記録・観察しました。また、GC-MS（ガスクロマトグラフ質量分析計）で魚節の香りを分析し、犬が好む香気成分や苦手な香気成分を特定することで、ワンちゃんにとって好ましい素材を選定するなど、根拠のあるおいしさにこだわっています。

さらに、香料や着色料を使用せず、素材本来のおいしさを引き出す工夫を行うなど、食品メーカーの技術と、アニマル・ワンによる製法の工夫を通して、ワンちゃん目線でのおいしさを実現しています。



② 「ワンちゃんのこころの健康」へのアプローチ

「わんこのほんと 小型犬・成犬期用（総合栄養食・ドライフード）」は、犬においても研究がされている「腸脳相関」の考え方のもと、神経系でつながっている腸と脳の関係に着目し、おなかから体だけでなく心の健康までを目指す「ほんとの腸活」(※2)をご提案しています。

具体的には、犬での効果が研究されている腸活成分「ケストース」や「アガロオリゴ糖」「乳酸菌」を配合し、バランスのよい毎日の食事を通じて、腸内フローラを整え健康を維持することで、ワンちゃんの心と体をサポートします。それにより、健康的な便通だけでなく、キレイな皮膚の維持、免疫力の維持、そして、穏やかな心や行動のサポートといった、心身全体の健康をケアすることができます。

(※2)わんこのほんとが考える「ほんとの腸活」とは、心身全体の健康維持を目指して、大切な成分を食事を通して腸に届けることです。

③ 「ワンちゃんの食べるたのしさ」のご提案（トッピング）

「だし香るあんかけ 牛だし／鶏だし仕立て」(トッピング)は、家族の一員であるワンちゃんに対して、毎日のごはんの香りを時々変えて「味変(あじへん)」をすることで「食べるたのしさ」をもっと感じてもらいたいという思いから生まれた新しいトッピング商品です。フード全体によくなじむジュレ状あんかけになっているので、いつものフードにかけるだけでいつもと違うごはんを楽しむことができます。また食品素材のみを使用し、国内の食品工場で製造しているため、安心してご使用いただけます。

味や香りにおける技術研究をもとに、素材の力を活かしながら、ワンちゃんが本当に喜ぶおいしさを追求しています。

商品概要

・わんこのほんと 小型犬・成犬期用 1kg（総合栄養食）

腸内フローラを整え、心と体の健康をケアできる小型犬・成犬期用の総合栄養食です。

ワンちゃんの嗜好性研究と食品開発技術で、香りによるおいしさにこだわりました。

香料・着色料不使用の品質設計です。

・わんこのほんと だし香るあんかけ 牛だし／鶏だし仕立て 20g×4本×2種類(犬用 副食)

だし仕立ての“香りの変化”で、ワンちゃんの日々のごはんに楽しみを添えるあんかけトッピングです。

安心な食品素材を使いながら、最後まで美味しく食べられるようにフード全体によく絡む設計になっています。

商品名	発売日	容量	目的	価格(税込)
わんこのほんと 小型犬・成犬期用	2026 年 10 月 5 日	1kg	総合栄養食	6,100 円
わんこのほんと だし香るあんかけ 牛だし／鶏だし仕立て	2026 年 10 月 21 日	20g/8 本 (2 種×4 本)	犬用 副食	1,590 円

販売チャネル: Amazon 公式ストアにて販売（送料無料）

ストア URL: <https://www.amazon.co.jp/stores/page/D9231E04-6525-4434-B2DB-4EAF4315273E>

開発協力者コメント

犬は人類最古の伴侶であり、家族の一員です。では、犬の幸せを愛犬に聞いたことはありますか。人が「良さそう」と決めるのではなく、愛犬自身が感じ、選ぶ製品づくり。それが私たちの出発点です。犬にとって毎日体の内側まで届くものは「食」だけ。最新の腸活研究では、人の腸脳相関が犬にも起こること、つまり腸が心とつながることが分かっています。しかし、腸活も食べなければ届きません。おいしさと腸活は、ひとつでなければならない。「わんこのほんと」は、ミツカンの味づくりと腸活の科学を一皿にした、愛犬の体と心を支える、愛犬が主語となったはじめてのフードといえます。（株式会社 BIOSIS Lab. 代表取締役社長 藤田医科大学 教授 栃尾巧）

私たちは「愛犬の健康寿命を 30 歳まで伸ばしたい」という大きな目標「ASPIRE FOR 30」を掲げております。毎日、毎食、365 日食べ続けるものだからこそ、かけがえのない家族であるペットの食事も、私たち人間と同じ品質基準であるべきだと、アニマル・ワンは考えております。

毎日の食を通じて、大切なペットたちにいつまでも健康で元気に長生きしてほしい——。その強い想いに共感してくださったミツカン様との共同開発により、今回、自信を持っておすすめできる高品質フード「わんこのほんと」を完成させることができました。愛犬と過ごすかけがえのない時間を一日でも長く守るため、これからも皆さまと共に、この願いを追いかけてまいります。（アニマル・ワン、ベストアメニティ株式会社 代表取締役社長 菰方順子）

今後の活動・展望

ミツカンは、「わんこのほんと」ブランドを通じて、ワンちゃんも含めた家族が、身体だけでなく心まで健康的に、ストレスフリーな毎日を暮らせる社会を目指していきます。その活動のひとつとして、企業や有識者と連携し、ともにペットと飼い主の健やかな心身を目指す「ペットと人のウェルビーイングプロジェクト」に参画しています。プロジェクトを通じて、想いを共にする様々なステークホルダーと協業し、活動・情報発信を行っていきます。

10月28日(水)には、ペットと人のウェルビーイング実現について、幅広い分野の専門家と議論を深める場として、獣医師やトリマーなどのペット関連従事者を主な対象としたシンポジウム「みつめなおす、犬の食と暮らし～サイエンスから見るウェルビーイングと社会実装～」を、浜離宮朝日ホール・小ホールで開催します。

また、飼い主さんがペットのウェルビーイングを身近なカタチで考えるきっかけづくりにも取り組んでいきます。ブランドのリリースに際して、公式 Instagram を中心に「ミツカンわんこのほんとフォトコンテスト」を開催し、愛犬の、その子らしい素顔の瞬間をとらえた写真とコメント投稿を募集します。10月5日(月)から11月30日(月)までの期間、1投稿につき100円(最大11万円)を、保護犬団体に活動支援金として寄付します。(寄付は公益社団法人アニマルドネーションを通じて行います。)

このように、飽和状態ともいわれるペット関連市場のなかでも、「わんこのほんと」のブランドを通じて「ウェルビーイング」というテーマでの新市場の創造にも取り組んでいきます。

<ペットと人のウェルビーイングプロジェクト>



株式会社朝日新聞社が、同社が運営するペットメディア「sippo」を通じ、企業や有識者と連携し、ペットと人が共に幸せに暮らせる社会を目指すことを目的に、2026年8月26日(水)より開始したプロジェクトです。

動物福祉の「栄養」「環境」「健康」「機会」「精神状態」の5ドメインを家庭で暮らすペットのために分かりやすく紹介し、病気や不調を避けるだけでなく、心地よさ、楽しさ、その子らしい行動といった「よい経験」を増やす視点から、飼い主が日々の暮らしで実践できるヒントを発信します。プロジェクトには、各ドメインで、ペットと人のウェルビーイングにかかわる商品やサービス、知見を活かして取り組む企業・団体が参画するほか、6名の専門家がアドバイザーを務めます。

特設サイト: <https://sippo.asahi.com/ppw>

ミツカンは、企業理念である「買う身になって まごころこめて よい品を」に基づき、商品やメニューを通じて、お客様へ「おいしさと健康」を提供してまいります。

<商品に関する一般の方のお問い合わせ先>

ミツカングループお客様相談センターHP: <https://faq.mizkan.co.jp/>